



お迎え搬送とは

市立大村市民病院では新たに「お迎え搬送」を開始しました。地域の病院・クリニックや高齢者施設などで、急な体調不良や検査・治療で当院への入院が必要になった患者さんのために、病院の救急車でお迎えにあがります。

ご注意とお願い

- ・消防隊の救急車とは異なり、「緊急走行（サイレン・信号優先）」は行いません
- ・搬送できるのは、症状が比較的安定している方です
- ※詳細については裏面をご確認ください
- ・病院への「送り」のみ対応で、「帰り」の搬送は行っていません
- ・利用にあたっては、紹介状などの書類準備をお願いする場合があります
- ・患者さんのご自宅にはお伺いできません

病院救急車の特徴

当院所属の救急救命士及び看護師が同乗し、搬送中も患者さんの状態を確認しながら対応します。搬送中は当院の医師と映像で連携し、リアルタイムで情報を共有し、必要な指示を出すことが可能です（映像伝送システムの活用）。

診療報酬点数について

救急救命士同乗の場合は下記の診療報酬点数を算定いたします

B006 救急救命管理料 500点

※患者の発生した現場に保険医療機関の救急救命士が赴いて必要な処置等を行った場合において、当該救急救命士に対して必要な指示を行った場合に算定する

ご利用の流れ

↓
受付・相談 かかりつけ医や施設のスタッフが、地域連携・患者支援センターへ連絡

↓
院内調整 市立大村市民病院の医師が患者さんの状態を確認し、搬送の可否を判断

↓
搬送決定 搬送が決定したら、市立大村市民病院の救急車が現地に向かいます

ご連絡はこちらへ

市立大村市民病院
地域連携・患者支援センター

TEL:0957-52-1800

FAX:0120-378-375

病院救急車は緊急走行しません
病院救急車で搬送する患者さんは、
緊急度が低い(軽症)又は症状が安定
してる患者さんです

※判断に迷う場合は、お問い合わせください

× お迎え搬送不可

- ① 急な血圧低下、酸素低下、意識低下
- ② 急な胸痛、背部痛
- ③ 急な喘鳴、呼吸苦、激しい咳嗽、喀血
- ④ 我慢できない腹痛、急な腰部痛
- ⑤ 激しい嘔吐、吐血、下血
- ⑥ 激しい頭痛、けいれん、急な失神、
麻痺、呂律障害
- ⑦ 熱傷(やけど)

○ お迎え搬送可

- ① 当日中の外来治療、入院治療が必要な
患者さんで、緊急走行せずに、余裕を
もって医療機関へ搬送することができる
症状の安定している場合
- ② 転倒、打撲で骨折が疑われる患者さん
で搬送中の安静が守られる場合
- ③ 点滴投与、酸素投与中の患者さんで、
搬送中の輸液投与滴数、酸素濃度の
指示が医師から出ている場合
- ④ 普段見られている不整脈がある場合

対象エリア

大村市、東彼杵町
(他の市町村については、ご相談ください)

対応可能時間

月～金 9時から16時連絡分まで(祝日除く)
※病院の状況により対応できない場合があります。



市立大村市民病院 お迎え搬送 のご案内

公益社団法人 地域医療振興協会
市立大村市民病院
地域連携・患者支援センター

TEL:0957-52-1800

FAX:0120-378-375

〒856-8561
長崎県大村市古賀島町133番地22

<https://omura.jadecom.or.jp/>



公益社団法人
MED 地域医療振興協会
Japan Association for Development of Community Medicine